

ウィキペディア

フリー百科事典

K14 (フォント)

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

K14（ケーじゅうよん、**橘**フォントとも呼ばれる）とは、当時東京工業大学の学生であった橘浩志が開発した14x14pxの日本語のビットマップフォントである。1987年に完成し^[1]、1995年には第4回フリーソフトウェア大賞のパイオニア賞を受賞した^[2]。

東風フォントに埋め込まれたり、東雲フォントに取り込まれたりしている。また、今村俊幸により派生フォント**K14-2000**及び**K14-2004**がリリースされている^[3]。

14x14pxで開発した理由は、当時研究室で利用していたSun-3ワークステーションに接続されている横解像度1152pxのモニターディスプレイにおいて、幅80文字（日本語で40文字）の端末エミュレータを2枚重ならず横に配置できる最大サイズが14pxであったことによる。

出典

- ↑ Electronic Journal U N I X用日本語フォントが完成（E J 第2050号）（<http://electronic-journal.seesaa.net/article/37226513.html>）
- ↑ 第4回フリーソフトウェア大賞 受賞作品（<http://www.nmda.or.jp/enc/fsp/jis/list95.html>）
- ↑ JISX0213(所謂第3,4水準漢字)用bdfフォントのページ（<https://web.archive.org/web/20141006232653/http://www12.ocn.ne.jp/~imamura/jisx0213.html>） - ウェイバックマシン（2014年10月6日アーカイブ分）

「[https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=K14_\(フォント\)&oldid=98447437](https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=K14_(フォント)&oldid=98447437)」から取得

■